

平成27年度第2回長南町地域公共交通活性化協議会議事録

平成27年11月25日（水） 午後1時半から

事務局（企画政策課 松崎係長）

それでは定刻でございますので、只今より平成27年度第2回長南町地域公共交通活性化協議会を始めさせていただきます。本日は、公私とも大変お忙しいところ、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の会議は、長南町地域公共交通活性化協議会設置要綱第7条の規定により出席者が委員の過半数に達しておりますので、成立していることをご報告いたします。

会議を開始する前に本日、岡崎委員、北里委員、蒔田委員、永野委員については欠席のご連絡を受けております事をお知らせいたします。

また、長生土木事務所 浅野和芳様、茂原警察署 重條朋成様、については代理出席をいただいておりますのでお知らせします。

尾崎委員、花崎委員については遅れる、ご連絡を受けております事をお知らせいたします。

それでは、ここで改めまして、会長よりご挨拶を頂戴したいと思います。麻生会長、お願いいたします。

2. 会長挨拶

麻生会長

本日は、大変お忙しい中、平成27年度第2回長南町地域公共交通活性化協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

本日の議事ですが、報告事項が1点、協議事項が1点、となっております、それぞれ事務局から説明があると思いますが、本日も忌憚のないご意見を頂きたいと思っております。

事務局（企画政策課 松崎係長）

ありがとうございました。

それでは、進行につきましては、長南町地域公共交通活性化協議会の設置要綱第7条の規定によりまして、会長に議長をお願いしたいと思います。それでは議長、よろしく願いいたします。

麻生会長

それでは、早速でありますけれども、次第に沿って進めさせていただきます。

報告事項(1)地域公共交通確保維持改善事業 平成28年度生活交通確保維持改善計画の認定について事務局より説明を求めます。

事務局（企画政策課 風戸）

・〈資料1〉に基づき説明。

地域公共交通確保維持改善事業、平成28年度生活交通確保維持改善計画の認定についてですが、前回、行われた協議会において承認いただきました生活交通確保維持改善計画が関東運輸局から認定されたものです。この計画に基づき、この10月から来年の9月末日まで長南町のりあいタクシー事業を展開してまいります。

報告は以上となります。

麻生会長

説明が終わりました。

以上で報告させていただきまして、それでは、ここから協議事項になります。

協議事項(1)地域公共交通確保維持改善事業 平成27年度事業評価について事務局より説明をお願いします。

事務局（企画政策課 風戸）

・〈資料2〉に基づき説明。

それでは、協議事項1 地域公共交通確保維持改善事業 平成27年度事業評価について説明させていただきます。今年度、長南町においては、「地域公共交通確保維持改善事業」のうち、「地域内フィーダー系統確保維持事業」による補助を受けております。

資料2について「地域内フィーダー系統確保維持事業」自己評価として、指定の様式に基づいて整理しています。まず、1ページ目について、記載項目としては、左から①補助対象事業者等、②事業概要、③前回の事業評価結果の反映状況、④事業実施の適切性、⑤目標・効果達成状況、⑥事業の今後の改善点となっております。

「④事業実施の適切性」については、補助を申請した際の計画通りに実施したのでA評価としています。評価基準については、A評価は事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された・されているということになっています。

「⑤目標・効果達成状況」については、ネットワーク計画内で「年間利用回数が7,260回」という目標を掲げており、事業者毎で案分した数字が目標となっております。長南タクシーにおいては計画運行回数を達成しているためA評価とし、ゆたか自動車においては目標運行回数に届いていなかった為、評価としては「目標を達成できていない点があった」ということでB評価としましたが、前年度からの利用が増加している事を記載しています。

「⑥事業の今後の改善点」については、今後も継続して本事業を活用し、公共交通空白地域の解消、幹線への接続が出来る交通手段としていく為に、周知・利用促進の展開を挙げています。2ページ目は本協議会の概要を掲載しており、町が実施する事業として効率性を図り、長期的で持続可能な公共交通を整備・維持していく旨を記載しています。3ページ目を

降は自己評価の概要を整理したものとなっております、こちらは、先ほどの1ページ目を補足するような形で、少し詳細に整理したものとなっております。こちらは本町における公共交通の現況、本事業の目的・概要について整理しています。4ページ目には、1ページ目で記載していた「目標」「達成状況」「改善点」「アピールポイント」と地域公共交通に関する具体的取り組みということで、今年度の取り組みの内容を整理しています。アピールポイントについては、利用登録をされた方に案内プレートの配布した事について記載しています。5ページ目は本町の運行系統図と言うことで巡回バス、路線バス等を図で示したものを添付しております。平成27年度事業評価についての説明は、以上となります。

麻生会長

説明が終わりましたが、ご質問などはございますか？

〈質問無し〉

麻生会長

デマンドタクシーの周知等は、事務局の方で何かしているのでしょうか？

事務局（企画政策課 風戸）

毎年、広報での周知を行っています。今後は、老人クラブの集まり等でも周知し65歳以上の方、全てに制度を知っていただきたい。

麻生会長

それでは、ほかに質問等無いようですので、協議事項1 地域公共交通確保維持改善事業平成27年度事業評価については、協議会として承認することとしてよろしいでしょうか。賛同される方は、挙手(拍手)をお願いいたします。

〈一同拍手〉

麻生会長

賛成多数と認め、この件については承認されました。
続きまして、その他について、事務局何かございますか？

事務局（企画政策課 松崎係長）

〈資料3〉に基づき説明

資料3について前回同様、その他資料と言うことで、乗合タクシーと巡回バスの利用状況

を添付しております。こちらは年度区切りの資料と言うことで4月から翌年3月で区切った資料となりまして、平成25年度から平成27年度10月までの実績状況を記載したものになります。簡単に説明させていただきますと、乗合タクシーについては平成25年度利用者、7,391人、平成26年度利用者7,713人、平成27年度10月までで、4,801人の利用者がありました。また、運行回数は25年度で6,514回、26年度は6,799回、27年度10月までで、4,292回になります。

巡回バスについては平成25年度利用者、6,340人、内大人3,355人、児童、2,985人、平成26年度については利用者、5,021人、内大人2,516人、児童、2,505人、平成27年度については10月までで2,607人、内大人が1,340人、児童1,266人の交通手段を確保しているといった内容になります。

(来年度以降について)

平成29年度から既存小学校4校を統合し、小中一貫校を開校することになりました。小中一貫校の開校の際にスクールバスを導入することになりました。現在、児童が通学のため巡回バスを利用しており、スクールバスを導入すれば、巡回バスの利用者の半数は児童のため、巡回バスの利用者は半分になるということになります。

そのため、巡回バス、スクールバス、デマンド乗合タクシーの公共交通システムの運行廃止の有無・運行時間帯・運行ルート・運行台数などを見直し、路線バスとの接続など地域公共交通ネットワークの見直しと再構築を図る必要性があります。

現在の公共交通システムは、平成24年度に長南町地域公共交通総合連携計画を策定し位置付けてあり、計画を見直す必要があります。

平成28年度に地域公共交通網形成計画を策定する中で公共交通ネットワークの見直しと再構築を図っていかれたらと思います。そのため来年度は、長南町公共交通活性化協議会の開催回数が増えることとなりますが、ご理解・ご協力をお願いします。

麻生会長

以上、事務局から説明がありました。委員から他に何かご意見等ありますか。

尾崎委員

いま事務局からの説明の中で来年度、公共交通網形成計画策定という事でしたが、当然これから概算要求という形で、来年度予算を国に要求しているところがございますが、策定にあたり調査事業の活用できる制度にもなっているが、そういった補助メニューを使っておこなうのか、あるいは、あくまでも長南町自前で行うのかをお聞きしたい。

事務局（企画政策課 田中課長）

お手元に要綱があると思うのですが、第1条に記載のある地域公共交通の活性化及び再

生に関する法律が昨年、一部改正が行われたところでございます。今まで係長の方で説明があったとおり、デマンドを導入するにあたり連携計画を策定したところですが、今回、話したとおりスクールバス導入に伴い町全体の地域公共交通全体の見直しをしなければならず、この法律の適用を受けるなかで、今度は、地域公共交通網形成計画の策定をします。当然、国庫の申請はしたところですが、長南町も補助事業をうけながら策定に努めていければと思います。

麻生会長

今、事務局から説明があったとおり来年度は、協議会の回数も増えるということですので委員の皆様のご協力をお願いします。

それでは、本日予定された議題については、終了しました。

これで、議長の任を解かせていただきます。

皆様のご協力で、スムーズな議事の進行ができましたことを感謝いたします。ありがとうございました。

事務局（企画政策課 松崎係長）

委員の皆さま、ご協力ありがとうございました。

本日ご承認いただきました評価事項について、確実に作業を進めていくとともに、頂いたご意見につきまして検討協議し、今後の取り組みに反映させて参りたいと考えております。

本日は、大変お忙しい中、ご出席いただき、また、ご承認をいただき有難うございました。以上をもちまして閉会とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。